

日本写真測量学会平成 28 年度年次学術講演会 プログラム

開催日時：平成28年 5 月26日（木） 9時45分～15時05分 学術講演会・ベンダーフォーラム
 15時15分～16時45分 第55回定時総会 会場：コンベンションホール
 17時00分～18時00分 特別講演「震災ビッグデータが拓く次世代防災～災害情報ミルフィーユの活用～」阿部博史 氏（日本放送協会（NHK）報道局ディレクター）
 18時15分～20時15分 懇親会 会場：An棟 1 階「Capo」 参加費：5,000円（学生 4,000円）
 5 月27日（金） 10時00分～16時00分 学術講演会

開催場所：東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール（2 階）および大会議室（3 階／301・302）

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

参加費：会員 2,000円，非会員 3,000円，学生 2,000円（会員・非会員共）（いずれも論文集代含む）

第 1 日目 5 月26日（木）

9：45-10：00

開会のあいさつ 会長 近津博文

コンベンションホール（An 棟 2 階）			大会議室（An 棟 301・302）		
セッション A	測量・測位	司会 池田隆博（日本大学）	セッション C	画像処理	司会 村上拓彦（新潟大学）
10：00-10：20	A-1	iBeacon のレンジング機能を用いた直線通路における測位に関する検証 ○劉 黎・神尾利明・中川雅史（芝浦工業大学）	10：00-10：20	C-1	Convolutional Neural Network による特徴抽出と K- 最近傍法を用いたオルソ画像中の対象認識 ○梅村将生・堀田一弘（名城大学）・織田和夫（アジア航測）・その他 1 名
10：20-10：40	A-2	移動体における GNSS 測位の BeiDou 併用効果に関する検証 ○池田隆博（日本大学）	10：20-10：40	C-2	高分解能衛星 SAR データと航空機 LiDAR データを用いた SVM による建物分類 ○山本達也・中川雅史（芝浦工業大学）
10：40-11：00	A-3	2014～2015年火山活動地域の座標変動 ○荒木春視（環境地質研究所）・村井俊治（地震科学探査機構）	10：40-11：00	C-3	高解像度光学衛星画像を用いた水深推定技術の実用化に向けた検討 ○佐川龍之（リモート・センシング技術センター）・松本良浩・栗田洋和（海上保安庁）・その他 1 名
11：00-11：20	A-4	自社地震予測基準点に見る異常変動 ○村井俊治（地震科学探査機構）	11：00-11：20	C-4	WorldView-3 のステレオペア画像を用いた標定精度検証 ○早坂寿人・瀧 繁幸・山田美隆（国土地理院）・その他 3 名
11：20-11：30	休 憩				

11:30-12:45	ベンダーフォーラム	司会 中西芳彦 (国際航業)	1. リーグルジャパン(株)「UAV レーザースキャニングシステム最新動向」/ 2. BIZ WORKS(株)「「ダム側壁」VS「ドローン接触回避機能」」/ 3. (株)ビジョンテック「オルソモザイク処理ソフトウェア「Agisoft Photoscan」の紹介」/ 4. ライカジオシステムズ(株)「ライカの最新のセンサー及びソフトの紹介」/ 5. 日本スペースイメージング(株)「JSIが取り扱う最新地理空間情報のご紹介」/ 6. (株)パスコ「パスコのALB技術のご紹介」/ 7. 日本インターグラフ(株)「Hexagon Geospatialの次世代クラウドソリューション ~Hexagon Smart M Appのご紹介~」/ 8. 国際航業(株)「国際航業における3次元データコンテンツのご紹介」/ 9. (株)トプコン「トプコン3D計測商品のご紹介」/ 10. (株)インフォサーブ「SURE(点群・DSM・トゥルーオルソ画像・3Dメッシュ自動生成ソフトウェア)のご紹介」
-------------	-----------	----------------	--

12:45-13:45 昼 食

コンベンションホール (An 棟2階)			大会議室 (An 棟301・302)		
セッションB	レーザ (応用)	司会 須崎純一 (京都大学)	セッションD	UAV (応用)	司会 佐川龍之 (リモート・センシング技術センター)
13:45-14:05	B-1	レーザ測量データによる庭園の構成要素の3Dモデル化に関する研究 ○熊崎理仁・國井洋一 (東京農業大学)	13:45-14:05	D-1	UAVによる青バンドNDVIの利用検討 ○石田圭佑(ウインズ)・桑田賢太郎(東京大学)・玉井修二(愛媛県立伊予農業高等学校)
14:05-14:25	B-2	航空機LiDARにおける波形データ等による地盤面抽出の一考察 ○高橋弘太・横尾泰広・中西芳彦 (国際航業)・その他4名	14:05-14:25	D-2	無人航空機とレーザを用いた自然災害地評価 ○加藤 顕 (千葉大学)・早川裕式・小花和宏之 (東京大学)
14:25-14:45	B-3	地上LiDAR計測による3次元点群データを用いた緑視率推定 脇田拓周・○須崎純一・栗木 周 (京都大学)	14:25-14:45	D-3	マルチスペクトルカメラ搭載 UAV 計測システムの開発と3次元植生分布の可視化 ○佐鳥 新(ハッピー・サイエンス・ユニバーシティ)・三橋龍一・王 丁丁(北海道科学大学)・その他3名
14:45-15:05	B-4	航空レーザ計測データを用いた広域積雪量の推定 ○御園 隆・佐野寿聡・屋木わかな (アジア航測)・その他1名	14:45-15:05	D-4	海岸林管理を想定した UAV 空中写真の活用方法の検討 ○村上拓彦・喜多夏子・望月翔太 (新潟大学)

15:05-15:15 休 憩

15:15-16:45 日本写真測量学会・第55回定時総会
於：コンベンションホール

16:45-17:00 休 憩

17:00-18:00 特別講演 司会 望月貫一郎 (パスコ)
題目 「震災ビッグデータが拓く次世代防災～災害情報ミルフィーユの活用～」
講師 阿部博史 氏 (日本放送協会(NHK)報道局 社会番組部ディレクター)

18:15-20:15 懇親会 会場：An 棟1階「Capo」
会費：5,000円 (学生 4,000円)

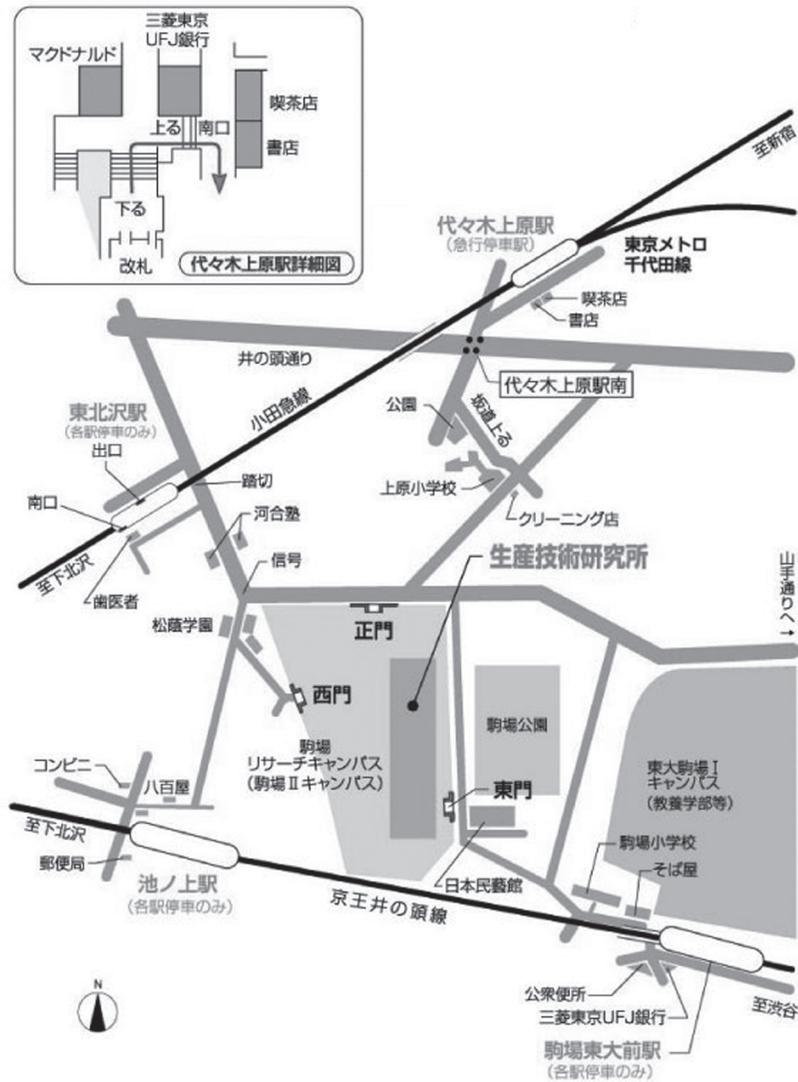
第2日目 5月27日 (金)

コンベンションホール (An 棟2階)			大会議室 (An 棟301・302)		
セッションE	UAV (計測)	司会 中川雅史 (芝浦工業大学)	セッションH	リモートセンシング (応用)	司会 赤塚 慎 (高知工科大学)
10:00-10:20	E-1	UAVの自立飛行の開発 ○細山幸樹(中庭測量コンサルタント)・安田清香(熊谷組)・小泉俊雄(関東測量協議会)・その他1名	10:00-10:20	H-1	土地利用状況との比較を通じた透水面分布の空間特性の分析 ○松田拓也・植松 恒・熊谷樹一郎 (摂南大学)
10:20-10:40	E-2	構造物を対象としたSfMのための地上撮影経路の基礎検討 ○田中至道・中川雅史 (芝浦工業大学)	10:20-10:40	H-2	KELMを用いた人工衛星データによる作付状況把握 ○蘭部 礼 (静岡大学)・谷 宏 (北海道大学)・望月貫一郎 (パスコ)・その他2名
10:40-11:00	E-3	UAVを用いたラウンドアバウトにおける車両挙動の観測 ○吉岡慶祐 (日本大学)・中村英樹 (名古屋大学)・下川澄雄 (日本大学)・その他2名	10:40-11:00	H-3	牧草生育状況推定モデル構築におけるハイパースペクトルデータの有効波長帯の検討 ○小田川信哉・三谷琢司 (アジア航測)・中澤明寛 (JR西日本)・その他1名
11:00-11:20	E-4	SfMとオブジェクトベース分類を併用したDTMの推定 ○大西正道 (アジア航測)・西井稜子・石井靖雄 (土木研究所)	11:00-11:20	H-4	リモートセンシングにおけるハイパースペクトル/マルチスペクトルカメラの相互利用 ○竹内佑介・佐鳥 新・伊藤那知 (北海道衛星)・その他4名
11:20-11:40	E-5	Time-of-flight カメラを用いた屋内歩行可能空間のリアルタイム提示 ○中川雅史・八十島寛朗・神尾利明 (芝浦工業大学)	11:20-11:40	H-5	ひまわり8号「日本域」データ雲マスクの精度検証 ○赤塚 慎(高知工科大学)・松岡真如(高知大学)・大吉 慶(宇宙航空研究開発機構)・その他2名

11:40-13:00 昼 食

セッション F		レーザ (森林環境) 司会 遠藤貴宏 (リモート・センシング技術センター)	セッション I		動体計測 司会 佐藤俊明 (パスコ)
13:00-13:20	F-1	ALB を用いた水域 (河川・海洋) の精度検証 ○藤田温斗・池間仁子・金田真一 (アジア航測)・その他 1 名	13:00-13:20	I-1	VisualSLAM 基準点としての屋内防災設備の活用 ○小林珠己・八十島寛朗・中川雅史 (芝浦工業大学)
13:20-13:40	F-2	計測密度の異なる航空レーザ計測データを用いた樹木の単木識別の比較 ○柄澤孝和・大野勝正・三谷琢司 (アジア航測)	13:20-13:40	I-2	車載全方位カメラ画像を用いた SfM 技術による自己位置同定手法の検証 ○林 雨亭・高橋元気・武田浩志 (国際航業)・その他 1 名
13:40-14:00	F-3	航空レーザデータによるニホンイヌワシの生息域把握 ○相原 修・山賀由貴 (アジア航測)・布野隆之 (兵庫県立人と自然の博物館)・その他 1 名	13:40-14:00	I-3	車載全方位 LiDAR の SLAM による高速道トンネル内での自己位置推定の試み ○佐藤俊明・橘 菊生 (パスコ)
14:00-14:20	F-4	高・低密度航空レーザデータによるスギ林本数密度推定 ○小谷英司・鷹尾 元・田中真哉 (森林総合研究所)・その他 7 名	14:00-14:20	I-4	濁水位時の量水板画像を利用したカメラ映像からの水位計測方法の検証 ○前原秀明・服部亮史・長瀬百代 (三菱電機)・その他 1 名
14:20-14:30	休 憩				
セッション G		写真測量 司会 政春尋志 (東洋大学)	セッション J		リモートセンシング (森林) 司会 小谷英司 (森林総合研究所)
14:30-14:50	G-1	導管工事業務分野への写真測量の適用検証 ○渡会晋平・千田益護・新妻直子 (東京ガス i ネット)	14:30-14:50	J-1	落葉樹林間の期間合成データにおける植生フェノロジーの観測 ○長谷川大輔・浅沼市男・原 慶太郎 (東京情報大学)・その他 3 名
14:50-15:10	G-2	地上写真による公園の地図作成 大塚有彩・林 玲衣乃・○政春尋志 (東洋大学)	14:50-15:10	J-2	時系列衛星データによる熱帯林の森林減少域の抽出と要因解析 ○平 春・澤田義人・林 真智 (国立環境研究所)・その他 2 名
15:10-15:30	G-3	オブリーク型デジタルカメラにおける斜方視計測の有効性の検討 ○西村 孝・中田隆司・大鋸朋生 (アジア航測)	15:10-15:30	J-3	衛星画像と衛星 LiDAR データの融合による森林構造マップ作成システムの開発 ○澤田義人・林 真智 (国立環境研究所)・遠藤貴宏 (リモート・センシング技術センター)・その他 1 名
15:30-15:50	G-4	鉄道橋りょうにおけるたわみおよびたわみ角の計測実現に向けた取り組み 栗林賢一・○武内宣夫 (ジェイアール西日本コンサルタンツ)・木村元哉 (西日本旅客鉄道)・その他 4 名	15:30-15:50	J-4	落葉針葉樹林における林床の影響を考慮した分光反射率と葉面積指数の関係 ○小野祐作 (千葉大学)・小林秀樹 (海洋研究開発機構)・梶原康司 (千葉大学)・その他 1 名
15:50-16:00	閉会のあいさつ 副会長 長 幸平				

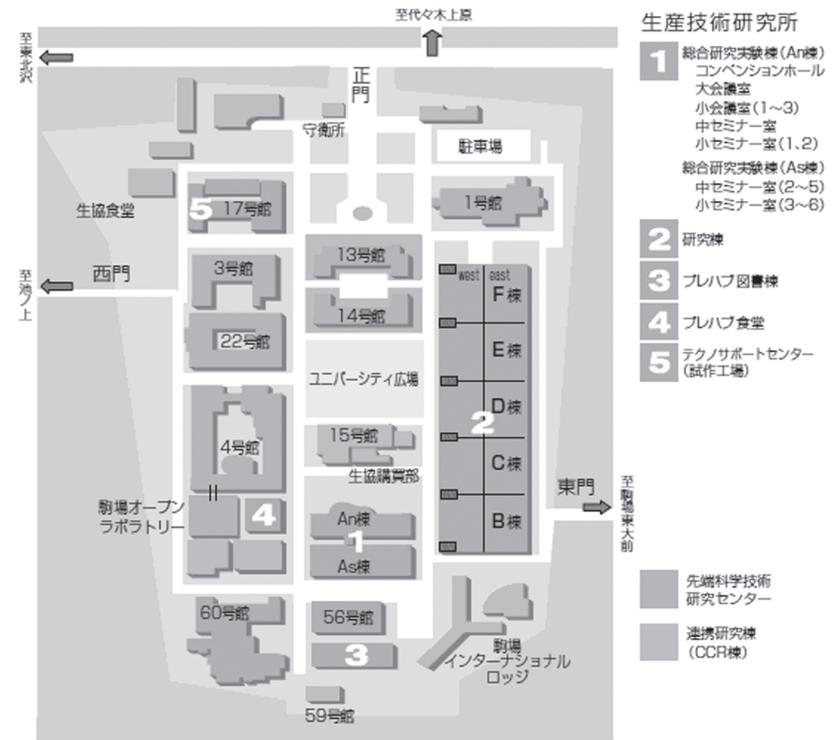
駒場リサーチキャンパスへの地図



小田急線 / 東京メトロ千代田線
 東北沢駅より徒歩7分
 代々木上原駅より徒歩12分
 (東北沢は小田急線普通のみ)

井の頭線
 駒場東大前駅(西口)より徒歩10分
 池ノ上駅より徒歩10分
 (急行は止まりません)

駒場リサーチキャンパス内配置図



- 生産技術研究所
- 総合研究実験棟 (An棟)
 コンベンションホール
 大会議室
 小会議室(1~3)
 中セミナー室
 小セミナー室(1,2)
 総合研究実験棟 (As棟)
 中セミナー室(2~5)
 小セミナー室(3~6)
 - 研究棟
 - プレハブ図書棟
 - プレハブ食堂
 - テクノサポートセンター
 (試作工場)

- 先端科学技術
 研究センター
- 連携研究棟
 (CCR棟)

・キャンパス内は物品の搬入などの特別な場合を除いて、自動車・オートバイの通行は禁止ですので、正門東側の駐車場に駐車してください。自転車はピロティーの駐輪台を使用してください。なお、オートバイは、正門東側のオートバイ専用駐車場に駐車することになっています。ピロティーの駐輪スペースに置くことは出来ません。